

人事担当者必見！

公衆衛生医師の
確保→定着→育成
ポイントはこれ！

How to DO?

医師がどんどん集まり、定着・発展するには、理由があります。

窓口機能を充実させる。



01

入職希望者に対し、人事担当者と公衆衛生医師が、採用前後でしっかりフォローし、不安や希望をよく聞く機会を持つ。

勤務条件を明示する。



02

- ・保健所の公衆衛生医師の大半が臨床医からの転向であるため、そのニーズを整理した情報(*)をまとめておく
- ・情報(*)をホームページ等で発信するとなお良い

(*)情報の項目例

業務内容、勤務条件（給与、臨床兼業、学会参加、専門医資格保持、受講可能な研修、研究活動、等）

03



大学と接点を持つ工夫を。

- 医師になる前の段階で、医学生を理解を深めるため
- ・人事担当者が大学と、情報収集等で接点を持つ
 - ・学生や研修医との研修など、大学と行政が協働して行うイベントを、できる範囲で企画してみる